

---

「め」

絹

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

「め

### 【Zマーク】

N3273D

### 【作者名】

絹

### 【あらすじ】

入学式後、「私」は特に何も考えず迎えた。

友里「あ！＊＊（私）同じクラスじやん！」

大大「おー。良かつたあW」

## 入學式後。

クラス表を見ながら言った。

このとき、私は大きな期待と

少しの不安をもつていた。

まさか自分がいじめられるとは思つてもいなかつた。

\* \* 「やつたー！ 下駄箱一番上だー。」

友里「いいなあW」

\* \* 「教室ここ?」

友里「うん。多分」

扉を開けると、

立ち歩いている人もいれば

席に座っている人もいた。

\* \* 「これ、どういう順番だよ・・・」

友里「出席番号順でしょ。」

私は席につくと辺りを見回し、

クラス表を眺めた。

(お。彩乃は隣のクラスかあ・・・)

少しすると、みんな座り始めた。

そして、先生が入ってきた。

先生「えー、皆さん緊張してるかもしだせんが。私も緊張します。

初めてなんですね。」

話が始まった。

先生「じゃあ、自己紹介します。私は『のやま みよ』と言います。」

そういうと、濃い緑をしたきれいな黒板に文字を書き始めた。

『野山 美代子』

(ふーん・・・)

先生「趣味は・・・」

そんな他愛もないことを話していた。

(部活やっこりつかなあ)

先生「では、今日はいいでこします。  
明日から頑張りましょう。」

(よし、終わったー)

午前で終わったから気分が良かつた。

## 1 (後書き)

なんかダラダラですね^\_^;  
まあ頑張ります!

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3273d/>

---

「め」

2011年1月26日01時03分発行